

△くまの議会だより



令和4年
3月定例会

筆の都くまの

熊野町議会
ふでがらん



主な内容

- 令和4年度予算
- 大ババ町政を問う!
- 活躍する地域団体

障がいのある人たちが
安心して暮らせる社会をめざして

(熊野町身体障がい者福祉協会のみなさん)

第122号
2022.5.1

熊野町議会のホームページから、本会議の会議録や議会中継をご覧ください。

発行 ● 熊野町議会 〒7811-4292 広島県安芸郡熊野町中瀬一丁目1番1号 TEL(082)820-5680 FAX(082)855-4520
議会の情報は、熊野町ホームページ。 <http://www.town.kumano.hiroshima.jp> E-mail: glkai@town.kumano.lg.jp

編集 ● 議会広報特別委員会

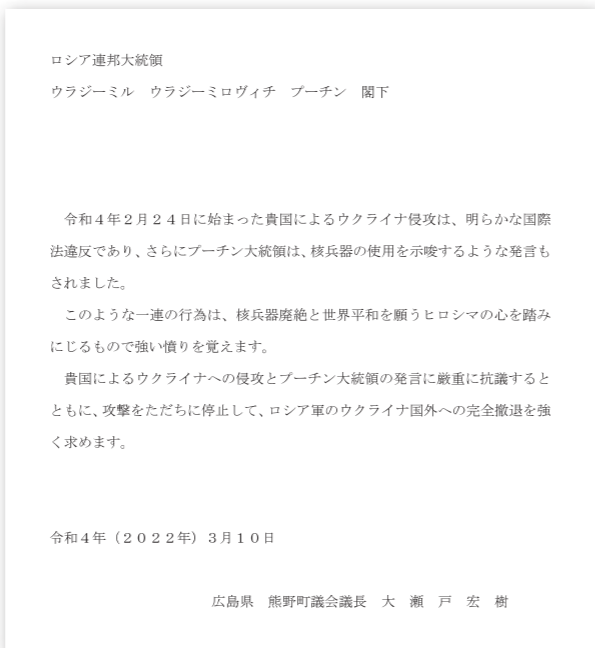
発議

ロシアのウクライナ侵攻に対する決議

ロシアによるウクライナへの侵攻に対し、令和4年3月10日付けで駐日ロシア大使館へ抗議文を送付しました。

※発議…議会において、議事の対象となるべき問題を提出することを言います。

※決議…機関としての議会が行う意思決定です。その多くは、政治・行政に関わる課題に対する議会の意思の表明です。



熊野西防災交流センター新館を視察

令和4年4月1日に開所した熊野西防災交流センター新館を視察し、シャワー室、備蓄倉庫、ペット避難スペースなどの施設を確認した。



▲屋外多目的トイレ



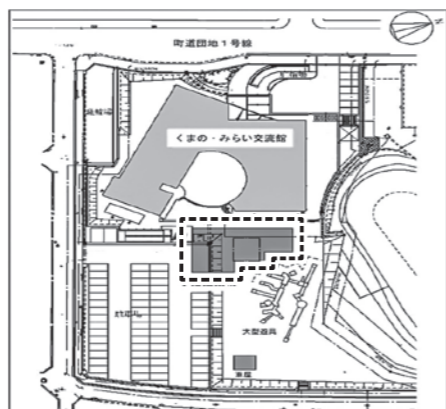
熊野西防災交流センター 新館



▲ペット足洗い場



▲旧くまの・みらい交流館横に隣接する施設で、住民からの要望が多かった屋外トイレも設置されています。



3月定例会 こんなことが決まりました!

報告1件・諮問2件・議案21件・選挙1件・発議2件の中から3件をピックアップ

「熊野町消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例案」を可決

地域防災の担い手の減少に伴い、消防団員一人ひとりの負担が増加している現状に対し、国が基準を制定したことに伴い年額報酬や出動手当などの処遇について見直しました。

(単位:円)

階級の区分	現行	改正後
団長	65,000	82,500
副団長	48,800	69,000
分団長	41,000	50,500
副分団長	35,200	45,500
部長	31,600	37,000
班長	18,800	37,000
団員	16,600	36,500



▲消防団放水訓練の様子

「町道の路線認定について」を可決

町道の路線を次のとおり認定しました。

路線名	理由
金森4号線 (呉地三丁目)	宅地開発に伴う寄附受納
宮ノ前2号線 (中溝四丁目)	
平谷中央線	県道(旧道)の移譲



▲金森4号線



▲平谷中央線

令和4年度予算を可決！ 一般会計92億2,496万円

主な事業をピックアップ！

(数値については表記単位未満を四捨五入しています)

筆の里工房周辺整備



新規

公園内に整備する交流施設の設計業務など
3,838万円

熊野中央防災交流センター整備



新規

町民会館内の一部を防災交流センターに改築
4,000万円

ICT教育の充実



GIGAスクール構想の推進など
6,136万円

母子保健の充実



新規

不育症治療費の助成など
3,552万円

感染症の発生・まん延防止

熊野町
〔子宮頸がん予防ワクチン〕予防接種予診票 <1回><2回><3回>
筋肉内注射

氏名	性別	生年月日	学年	接種回数	接種日	接種場所	接種結果	接種費用	接種回数
氏名	性別	生年月日	学年	接種回数	接種日	接種場所	接種結果	接種費用	接種回数
氏名	性別	生年月日	学年	接種回数	接種日	接種場所	接種結果	接種費用	接種回数
氏名	性別	生年月日	学年	接種回数	接種日	接種場所	接種結果	接種費用	接種回数

子宮頸がん予防ワクチンについて説明書をお読みください。
接種前に接種の要約をご確認ください。
接種の趣意を具体的に書いてください。
接種後、1ヶ月以内に接種の経過を報告してください。
接種後、1ヶ月以内に接種の経過を報告してください。
接種後、1ヶ月以内に接種の経過を報告してください。
接種後、1ヶ月以内に接種の経過を報告してください。
接種後、1ヶ月以内に接種の経過を報告してください。
接種後、1ヶ月以内に接種の経過を報告してください。
接種後、1ヶ月以内に接種の経過を報告してください。
接種後、1ヶ月以内に接種の経過を報告してください。

子宮頸がん予防ワクチン等の接種
7,333万円

コンクリートブロック塀撤去



新規

ブロック塀等の除去に対する補助金
150万円

安全・安心な教育環境の整備



新規

熊中武道館・熊野東中体育館改修など
5,513万円

バス路線の活性化



地域公共交通計画策定、おでかけ号の運行など
4,394万円

議会審議

当初予算

予算審議

一般質問

議会審議

当初予算

予算審議

一般質問



3月9日から11日の3日間、議員全員で構成する予算特別委員会を開催し、令和4年度予算の審議を行いました。

歳入

町税
個人町民税の額が前年度比マイナス3.0%だが、減額の理由は。

【住民生活部長】
景気回復が見込めない状況に加え、人口減少が進むことを考慮して算出した。

固定資産税の額が前年度比プラス0.7%だが、理由は。

【住民生活部長】
大型商業施設の出店等で評価額が持ち直したこと、新築住宅が増えることを想定した。

歳出

ふるさと納税

記念品提供事業者の募集があったが現在何品目あるか。

【政策企画課長】
現在22事業者が200品目以上出品している。



▶記念品として熊野町特産品を贈呈

廃棄物収集運搬

ごみをなかなか収集に来てくれないとの苦情がある。対応は。

【生活環境課長】
8時半から15時の間で収集している。その後まだあるようなら役場に連絡してもらいたい。対応する。

生活福祉交通

おでかけ号は基金を切り崩しての運営だ。枯渇した後の町の考えは。

【町長】
基金が底をついても町民の基本的な交通手段として捉えているので、一般財源を使ってでも存続させる。

マイナンバーカード

町内の直近の取得率と全国平均は。

【住民生活部長】
町内の取得率は50.4%で全国平均は41.8%となっている。

消防水利

火災発生時、他の地区の消防団が先に到着した際、消火栓の位置が分からないとの情報があった。ナビ等を使って対処している自治体があるが、取り入れてはどうか。

【住民生活部長】
いろいろな方法を模索してスムーズな消火作業ができるよう情報共有していく。

消防設備

消火栓が町内に435基あり修繕に対する予算が2基分しか計

上されていないが大丈夫か。

【防災安全課長】
消防の方の点検により現状は予算内でおさまっている。

防災無線

屋内戸別受信機が不足しているとのことだが、今の状況は。また、現在何世帯が所有しているか。

【防災安全課長】
72世帯の方が入荷待ちしている状態だが、先日、100台入荷したので順次対応していく。また、現在の戸別受信機所有世帯数は1115世帯。

ゴミステーション

設置に時間がかかるとの声を聞く。宅地開発が進む中、予測して設置できないか。



▶イベントの様子

【生活環境課長】
今後早めの設置に向け努力する。

定住交流促進

定住イベントを行っているとのことだが、内容は。

【産業観光課長】
近年はコロナ禍でできていないが、くまのこども夢プラザ等で、小さな規模ではあるが、町内の情報サービスを紹介したり、町の魅力発信を行っている。

総括質疑

地域コミュニティ

近年地域コミュニティの希薄化が問題視されている。この状況をどう捉え、どのように対応しているかと考えているか。

【総務部長】
地域コミュニティ機能の低下は、住民意識調査からも伺える課題である。

このため、新総合計画ではキーワードの「共生」を掲げ、シビックプライド（自分たちのまちを自分たちで良くしてゆく）という共生意識が醸成されるよう、様々な取組を進めることとしている。

筆の里スポーツクラブ

会員数が減少し会費が高くなったと聞かされた状況は。

【町公民館長】
令和3年4月現在54クラブ767名の方が入会されている。コロナの影響で減少してきていると聞いているが、会費の値上げは聞いていない。



▶スポーツウエルネス吹矢の様子



▲コロナワクチン接種会場

新型コロナワクチン接種

町内在住の外国の方の接種状況は。

【健康福祉部長】
勤務先ごとに、町の集団接種に來られている。町に相談があれば対応する。

認知症高齢者等

保護情報サービス

どのような内容か。

【高齢者支援課長】
徘徊s o s に登録されている希望者の方に、QRコードがついた見守りシールを貼ってもらう。徘徊された場合、QRコードで場所の特定や、ご家族への連絡等できるサービスである。

町営住宅の管理

住宅の入居者が減少している。土地の借り上げ料削減のため集約はできないか。

【建設農林部長】
現在住んでおられる方の意向等を聞くのが優先、状況を見ながら進めたい。

町道局部改良

大雨時道路が浸水

する箇所は、拡幅工事と合わせて浸水工事もお願したい。

【建設農林部長】
測量設計段階から合わせて検討していく。

町内河川の浚渫

河川底に溜まっていく土砂の除去をする箇所数と時期は。

【建設農林部長】
町河川は20か所を予定。時期については出水期までに緊急性があるものから実施したい。

コンクリートブロック

ク堀除去補助金

詳しい内容は。

【都市整備課長】
通学路、緊急輸送路、避難路に面している、ブロックの高さが80センチ以上の塀を対象として、補助金額は除去のみ15

学校	令和2年度	令和3年度
小学校	78.1%	76.9%
中学校	59.8%	62.5%

【教育部長】
令和2年度、3年度の喫食率は、表のとおり。

ズバリ 町政を問う!

タイトル: 熊野中学校3年 森島愛さん

一般質問とは?

定例会で、議員が町の施策の状況や方針などについて報告・説明を求め、疑問点を質したり政策を提案することを一般質問といいます。
発言時間は答弁含め、1人60分以内としています。

皆さんの「暮らし」にかかわることを、議員が質問をしました。

ページ	質問者	質問事項
9	時光良造 議員	1. 広島電鉄阿戸線の廃止後の対応は
	尺田耕平 議員	1. 公園事業の地域格差と今後の計画は
10	水原耕一 議員	1. 空き家対策の考えは 2. 避難路整備の取り組みは
11	中島数宜 議員	1. 串掛林道の不法投棄抑止策は 2. 地域版ハザードマップの作成を考えている。その見解は
12	竹爪憲吾 議員	1. 町営合葬墓 <small>がっそうぼ</small> の計画はあるか 2. 上水道事業の現状と今後の方針は
13	光本一也 議員	1. 子宮頸がん予防（HPV）ワクチンの接種状況は 2. 令和3年7月及び8月豪雨災害復旧事業の進捗状況は
14	沖田ゆかり 議員	1. 困難を抱えた子育て家庭へ支援を 2. コロナ禍で孤立する妊産婦への支援を
15	荒瀧穂積 議員	1. 新型コロナウイルス感染症の熊野町内感染状況は

※ 紙面の関係により、質疑の一部のみを掲載させていただいています。
また、分かりやすい紙面にするために、趣旨が変わらない程度の編集を行っています。
なお、熊野町議会のホームページ (<http://www.town.kumano.hiroshima.jp>) から、一般質問の全ての内容を視聴することができます。



時光良造 議員

Q 広島電鉄阿戸線廃止後の対応は

A 町長

持続可能な新たな交通体系の確立に向けて取り組んでいく。

【Q3】 今後の阿戸線を考えるうえで、利用者のニーズ調査のため、沿線住民やバス利用者を対象にアンケート調査を実施したと思うが。

【A2】 昨年7月以降、事務レベルでの勉強会を毎月開催し、今後の対応について協議している。

【Q2】 広島電鉄・広島市との協議状況は。

【A1】 令和2年12月から令和3年11月までの平日1便あたりの平均乗車人数は、阿戸町から営業所に向かう上りでは3.7人、下りでは4.0人で令和2年度の赤字額は3270万円となっている。

【Q1】 阿戸線の運行状況・収支の状況は。

【A3】 沿線の千世帯を対象に利用者ニーズのアンケート調査を実施する予定である。



▲広島電鉄バス

【A4】 アンケート調査を基に、スピード感を持って実証実験を行い、持続可能な利便性の高い運行形態に移行できるように取り組んでいく。

【Q4】 阿戸線の廃止は、高齢化の中で沿線住民にとって日常生活に多大な影響があり、住民の活力が減少していくことが懸念される。今後の対応は。

熊野町の公園の整備面積は、安芸郡では最下位、県内でも下から数えて4番目で、国が基準として推奨する1人当たりの公園面積10㎡に対して3.4㎡状況である。

【Q1】 また、地域によって偏りがあるということだが、どのくらい差があるのか。

【A1】 地域の偏りは、1月末現在で、西部地域は約435㎡、中央地域は約435㎡、東部地域は17・79㎡となっている。

【Q2】 公園の少ない地域に、高齢者が散歩中に休憩できる、子どもたちが学校から帰って近くで遊べる、親も安心できる、地域の実情に合わせたポケットパーク等の小規模な公園は整備できないのか。

【A2】 立地適正化計画を策定する中で、地区ごとの人口推計や土地利用状況など多方面に渡り具体的な課題を抽出するが、公園事業も併せて、調査・研究をしていく。

【Q3】 私が理想とする都市形成は、公園や広場を中心に地域が形成され、それらが集合して都市が形成されるものである。徒歩圏内に癒しの空間がある都市形成は、若年層の定住を促進し、人口維持、地域の活性化に繋がると思うが町長はどう思うか。

【A3】 特に萩原・中溝・出来庭・城之堀については、公園が少ないと思う。今後、検討していきたい。



尺田耕平 議員

Q 公園事業の地域格差と今後の計画は

A 町長

特定財源の確保に努め、町民のニーズに合わせて、人と自然が調和する美しいまちを推進する。

【Q2】 公園の少ない地域に、高齢者が散歩中に休憩できる、子どもたちが学校から帰って近くで遊べる、親も安心できる、地域の実情に合わせたポケットパーク等の小規模な公園は整備できないのか。

【A2】 立地適正化計画を策定する中で、地区ごとの人口推計や土地利用状況など多方面に渡り具体的な課題を抽出するが、公園事業も併せて、調査・研究をしていく。

【Q3】 私が理想とする都市形成は、公園や広場を中心に地域が形成され、それらが集合して都市が形成されるものである。徒歩圏内に癒しの空間がある都市形成は、若年層の定住を促進し、人口維持、地域の活性化に繋がると思うが町長はどう思うか。

【A3】 特に萩原・中溝・出来庭・城之堀については、公園が少ないと思う。今後、検討していきたい。



水原 耕一 議員

Q 空き家対策の考えは

A 町長

空き家問題は今後、総合計画のもとで検討していく。

【Q1】 令和2年度の調査だが、町内に空き家が516件、その中で危険な空き家が92件あるとの事だが、住民の方からの相談は入っていないか。

【A1】 解体費用の問題や、危険空き家に対しての相談が入っている。

【Q2】 危険空き家に対して、解体費用の補助を行っている市町村があるが、熊野町でも考えられないか。

【A2】 個人の財産に公費を使う事には課題があるが、安心安全に暮らせる町づくりを促進していくためには、検討する必要があると考える。

【Q3】 新築住宅の人気の高さから、中古住宅が売れない現状がある。中古住宅に価値が見いだせる施策が必要では。

【A3】 空き家の再生に関する制度を調査、研究していく。

【Q4】 観光客を呼び込む対策を進め、空き家をゲストハウスにする方への支援はできないか。

【A4】 民間でのゲストハウスの取り組みは町の活性化に繋がる。空き家活用について、観光町づくり対策と一体となる施策を研究していく。



Q 避難路整備の取り組みは

A 町長

避難路の整備は大変重要なものと認識しており積極的に取り組む。



【Q1】 大雨時、一気に水が集まる箇所では排水が間に合わず、グレーチングの隙間から水が噴き出る状況を作りだし、土地が低い場所では、すぐ浸水する。対策は考えているか。

【A1】 度々浸水する箇所の解消に向けた取組を順次進めている。萩原交差点では県と連携しながら調査測量設計業務を行い、早期に緩和できるように対応していく。

【Q2】 浸水する場所のアスファルト舗装を、時間雨量13.3ミリまで地中に浸透させることができ、透水性舗装に変えてみることはできないか。

【A2】 雨水の流出抑制対策として都市部において試行等を行っているが、課題もある。今後県内の動向に注視していく。

【Q3】 災害などの時、逃げ遅れが心配な行き止まり道路の把握はしているか。また、改善対策は考えているか。

【A3】 図面上ではあるが把握はしている。対策は建設課と防災安全課が連携して、避難路整備を進めていく。



▶大原ハイツの避難路



中島 数宜 議員

Q 串掛林道の不法投棄抑止策は

A 町長

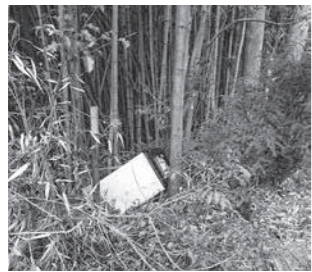
地域、海田警察等と連携して不法投棄のパトロール等の取組みを継続する。

【Q1】 不法投棄抑止策としてのパトロールの現状と強化策は。

【A1】 串掛林道は毎月早朝と夜間の各1回のパトロールと、更に町職員により月平均25回巡回を実施している。今後は引越し、年末大掃除シーズンに重点的にパトロールを増加して不法投棄の抑止を図る。

【Q2】 串掛林道には不法投棄監視カメラが1か所だけである。増設が必要と思うが。

【A2】 町内には串掛林道と呉地ダムへ向かう林道にそれぞれ1か所設置している。不法投棄の状況を考慮し検討していく。



▲不法投棄の状況

【Q3】 串掛林道入り口付近に「ここから不法投棄監視区間」などの大型看板を設置できないか。

【A3】 看板の設置は、心理的に不法投棄を抑止する効果があると思うので検討していきたい。

【Q4】 林道の未舗装部分は個人所有地である。土地を守るための対策は問題ないか。

【A4】 自己防衛として対策を行うことで効果は期待できると思うが、境界等のこともあるので相談をお願いしたい。

Q 地域版ハザードマップの作成を考えている。その見解は

A 住民生活部長

危険個所の詳細な地図の作成は避難時大変有効である。積極的に作成を。



【Q1】 作成にあたって町の支援はあるか。

【A1】 支援にはいくつかのメニューがあり、「災害図上訓練」「まち歩き」等を組み合わせた講座がある。これらの結果を「自主防災組織支援事業補助金制度」を活用して地域防災マップとして印刷等することが可能である。事業を実施する場合は利用していただきたい。

【Q2】 作成にあたって救急車、消防車等の通行が困難な区間を路線名別に作成を考えている。町の道路台帳は閲覧可能か。

【A2】 道路台帳には、路線名、起終点、路線延長、幅員等を記載しており、建設課で閲覧できる。

【Q3】 町道認定の条件と考え方は。

【A3】 昭和36年当時の認定の考え方は、人馬が通行できれば認定されていたようだが、現在は道路の構造基準に基づき認定している。

【Q4】 1.2mの幅員道路が町道となっている区間がある。町は今後どのように解消するのか。

【A4】 地域の要望が高く、用地協力が得られる個所について必要に応じて対応していく。



▲町道狭あい箇所



竹爪 憲吾 議員

Q 町営合葬墓の計画はあるか

A 町長

現在、計画はないが、今後は情報収集を行い将来的に検討したい。

【Q1】 現継者がいないためなどで墓じまいを望む住民の声があるが、町はどう考えるか。

【A1】 現時点では、町内の墓じまいのニーズがどれくらいあるのか不明。今後、情報収集していきたい。

【Q2】 近隣の市には既に作られているが、町はどう考えるか。

【A2】 今後、既に作られている自治体での整備の経緯や管理運営状況などの情報を収集していきたい。

【Q3】 広島市では、住民アンケートを行い、検討され、4年後に整備されているが、熊野町でも行政アンケートの項目の中に入れ、検討してはどうか。



【A3】 現段階ではアンケートの予定はないが、実施することがあれば、検討したい。

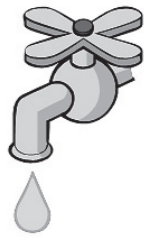
【Q4】 熊野を住みやすい町に住み続けたい町と思っただけでなく、最後も安心して迎えられる環境を整えるためにも調査、研究、検討していただきたいが、町長の見解は。

【A4】 早急にとはいかないが将来的には検討していきたい。

Q 上水道事業の現状と今後の方針は

A 町長

これまで経常収支は黒字。今後は、県水道広域連携を含め、健全経営に努める。



【Q1】 老朽施設の更新や耐震化の具体的な計画は。

【A1】 熊野団地は、令和4年度に老朽管の更新、耐震化が完了予定。その他の地区も効率的な更新に取り組む。

【Q2】 広域的な連携の進捗状況と基盤強化は。

【A2】 令和5年度からの企業団への統合へ向け協議を進め、事業計画案の作成を進めている。基盤強化として、施設の再編整備と基幹管路の耐震化により、給水安定性を確保する。

【Q3】 業務の効率化、省力化、デジタル技術の活用等、具体的な施策は。

【A3】 様々な申請の手続き等をネットで行えるようにするなど利便性の

向上やスマートメーターによる検針業務の効率化を進める計画となっている。

【Q4】 ネットでの受付やスマートメーターの導入時期は。

【A4】 ネット受付は令和5年度、スマートメーターは7年度以降を予定している。

スマートメーターとは…水道等使用量をデジタルで計測する、通信機能を備えたメーターのこと。

【Q5】 水道料金の値上げは抑えられるか。また、料金統一はあるか。

【A5】 統合効果により値上げは抑えられる見込み。料金統一は10年後に再検討する。



光本 一也 議員

Q 子宮頸がん予防（HPV）ワクチンの接種状況は

A 町長

国の積極的勧奨の差し控えにより、接種率は8%に満たない状況。

【Q1】 接種対象者とその保護者が安心、納得して接種を判断するために、役場内に相談窓口を設置すべきである。

【A1】 健康推進課内に相談窓口を置く。対象者等に送付する案内パンフレットにも相談窓口を記載しお知らせする。

【Q2】 接種機会を逃してしまつた方に対する町の対応は。

【A2】 令和4年度に17歳から25歳になる女性に対し、今後3年間接種できる旨の個別通知を行う。町のホームページにも掲載し周知を図る。

【Q3】 本町の子宮頸がん検診の受診率は。

【A3】 平成30年度12.7%。令和元年度13.5%。令和2



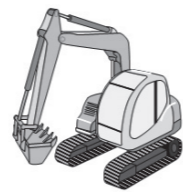
【Q4】 学校における性教育の中で、子宮頸がんやHPVワクチンの接種を教えるのはどうか。

【A4】 性教育だけでなく、がん教育等も含めた健康教育の中で取り組んでいる。児童生徒が自分の体を大切に、自分の体は自らが守らなければならぬことを教えることが一番大切と考えている。

Q 令和3年7月及び8月豪雨災害復旧事業の進捗状況は

A 建設農林部長

河川、道路、農地及び農業用施設ともほぼ順調に復旧事業を進めている。



【Q1】 農地の被災箇所7か所のうち、5か所が工事未発注だが、この箇所の着工時期と完了時期は。

【A1】 今期耕作予定のない3か所については、4月中の工事発注を計画しており、耕作予定の2か所については、秋以降の工事発注に向けて調整している。いずれも4年度内の完了を見込んでいる。

【Q2】 大雨のたびに冠水する県道瀬野野線周辺の安芸農協秋原支店前交差点（秋原交差点）周辺は、対症療法的な改良工事ではなく、根本的な改良が必要ではないか。

【A2】 管理者である県は現在、周辺の調査と対策案の検討を行っている。一体的かつ効果的な対策が講じられるよう、

これからは県と町が連携して取り組む。

【Q3】 秋原交差点に接続する町道に側溝が整備されていけば、冠水は免れたのではないか。

【A3】 交差点周辺の排水を促すための側溝整備に係る測量設計等の対策経費を新年度予算に計上している。

【Q4】 県道及び町道の道路改良を進めていく際には、沿線住民の方々の不安が払拭できるよう丁寧な説明を行っていただきたい。

【A4】 測量作業等で立ち入り等をお願いする際には、丁寧な周知と説明に努める。



沖田 ゆかり 議員

Q 困難を抱えた子育て家庭へ支援を

A 健康福祉部長
児童相談所や警察、学校などの関係機関と緊密に連携し対応していく。

【Q1】 児童福祉法の改正案では家族の介護や世話を日常的に担うヤングケアラーや、虐待、貧困、若年妊娠など問題を抱える家庭に対する支援提供計画を作成するとあるが。
【A1】 母子保健では妊娠支援プラン、要保護児童対策協議会では養育支援計画を作成している。今後の法改正を意識しながら、制度に則って計画を作成する。

【Q2】 ヤングケアラーへの支援として家庭を訪問し、家事や育児の援助を行うことも想定されているが。
【A2】 令和3年度から訪問支援事業として要保護世帯などで必要と判断した家庭に保健師が定期的に訪問し、児童の安全確認、保護者に養育指導など行っている。令和4年度からは家事支援等のヘルパーを家庭に入れるための予算を計上している。



▲くまの・こども夢プラザ

【Q3】 虐待や若年妊娠への支援として、子どもが家庭や学校以外で安心して過ごせる居場所づくりの支援は。
【A3】 くまの・こども夢プラザで学校に行きにくさを感じている子どもの居場所づくりとして週に1回程度、事業を実施しており、町の相談員、またはボランティアの方と過ごす居場所を設けている。

Q コロナ禍で孤立する妊産婦への支援を

A 健康福祉部長
産婦健康診査、産前産後ヘルパー派遣などの対象者を4月から産後1年以内に変更している。



【Q1】 国では令和4年度から特定不妊治療の保険適用が開始されるため県では保険適用外の治療の助成を検討されている。引き続き町独自の助成に取り組みたいが。
【A1】 県は妻の年齢が43歳未満の夫婦、若しくは事実婚で、所得制限は設けず治療1回あたり自己負担額の1/2で上限5万円の助成をすること。町も県に併せて残りの治療費を上限5万円まで助成する予定。

【Q2】 不育症治療費の助成は。
【A2】 2回以上の流産、死産の経験がある夫婦に対し1人に付き、1年度最大30万円、予算計上している。



【Q3】 多胎妊産婦への支援は。
【A3】 単胎妊娠よりも経済的負担も大きくなることから14回程度の妊産婦健康診査に5回を限度に追加し、負担軽減を図る。

【Q4】 産後ケア事業の負担軽減は。
【A4】 コロナの関係で県が半分助成するので令和4年度も継続して行う。



荒瀧 穂積 議員

Q 新型コロナウイルス感染症の熊野町内感染状況は

A 町長
本年1月からの感染者は、昨年までの3倍を超えている。

【Q1】 感染症法要約抜粋 感染症の流行は人類存在を危機に追いやり克服は悲願であった。先人はそれを達成してきたが観光など国際交流の伸展で今も脅威の病気である。
ハンセン病等の差別や偏見が存在した事実を教訓として生かすことが不可欠である。国と熊野町には、研究・検査の推進向上と人材養成をし感染者の人権を尊重しつつ適切な医療提供をし迅速かつ的確な対応が求められる。また住民へ適切な情報を提供し社会福祉関連施設と連携して患者に良質で適切な医療を行うこと。
国民（町民）の責務は正しい知識情報を持ち予防に注意を払い患者等の人権を守ること（平成10・10・2改訂）
では、熊野町内の感染状況を伺う。

【A1】 本年1月からの感染者数は、昨年までの3倍を超えている。広島県のピークは越えたが引き続き町民には防止対策の徹底をお願いしたい。

【Q2】 誰しもが感染してもおかしくない社会状況となっている。大病院が安心なばかりでない。
町民に身近な医療を行う「かかりつけ医」が大切で重要ではないのか。
【A2】 熊野町医師会と連携をとって協議する。



永年の功績により受賞！

議員在職30年以上として、山野千佳子議員が広島県知事及び広島県町議会議長会から、議員在職14年以上として荒瀧穂積議員が広島県町議会議長会からそれぞれ表彰を受けられました。



▲山野 千佳子 議員



▲荒瀧 穂積 議員

あ と が き

風薫る5月、町内の山々の新緑が美しく映える清々しい季節を迎えております。新型コロナウイルス感染症が確認されて2年が経過しました。1日も早く収束の日が迎えられることを願っております。今回の議会では、令和4年の当初予算等を中心に編集しました。また、広報委員のメンバーも新体制となり1年が経過しました。今年で4回目の発行となりますが、町民の皆様にも少しでも読みやすく、分かりやすい紙面となるよう構成内容も一新しました。皆様のご意見をいただきながらより良い議会だよりとなるよう頑張ります。

中島 数宜

次の定例会は
6月14日
(火曜日)
開会を予定しています
議会だより題字
小田原正龍さん

身障協会に入会して、交流の輪を広げませんか！

～熊野町身体障がい者福祉協会～

熊野町では令和元年に「いのちをつなぐ手話言語条例」を制定しました。手話への理解と普及を通して障がい者の社会参加の促進に努めています。



住川昌満会長(左)と森山俊恵さん(中央)

Q 会の紹介をお願いします。

A 私たちの会は、身体障害者手帳(身障手帳)を持つ者が相集い、親睦を通して励まし合いながら、障がい者の自立と社会参加を目指して活動しています。また、行政や関係団体と連携して、障がい

者福祉施策の拡充にも力を入れていきます。
会員は、令和4年2月現在103名います。

Q 活動内容を詳しく教えてください。

A 年度初めに会のみんなで年間活動計画等を話し合う福祉大会(総会)を開催しています。

最も力を入れている活動は、親睦と研修を兼ねた日帰りバスハイイクです。県内外の福祉施設や観光施設などを視察し研鑽を図っています。

昨年からはタブレット講習会を始めました。私たち障がい者こそIT機器を積極的に活用し、社会との繋がりをもちたいことが大切です。

広島県身体障害者団体連合会主催の水泳大会や陸上競技大会にも参加しています。スポーツを通じて障がい者同士の交流を図っています。

Q 活動にあたって課題などがあれば教えてください。

A 会員の高齢化と入会者の減少が課題です。コロナ禍で活動に制限を受けてしまっていることが要因の一つです。

Q 今後の活動などを教えてください。

A タブレット講習会を継続して実施します。多くの会員の方に参加してほしいです。



真剣そのもののタブレット講習会

テレビドラマで好評だった『ヤンキー君と白杖ガール』のコミック本を会員に配布しました。やんちゃなヤンキー君と弱視の障がいをもつ白杖ガールのラブコメストーリー

リーですが、身体障がい者の家族の気持ちやバリアフリーな環境の大切さがしっかりと描かれています。会の研修会で活用しようと思います。

Q 町への要望があれば、教えてください。

A 身障手帳交付時に当協会への入会勧奨を積極的に働きかけてほしいと思います。私たちの会は会員資格である身障手帳所持者の個人情報を持ち合わせていません。町の協力こそが頼りです。

近年、自然災害が頻発しています。私たち障がい者は状況を把握したり、避難所への移動に不安を抱えています。防災無線や広報車の情報を受け取ることができない障がい者も多くいます。避難情報が確実に届くよう配慮をお願いします。

取材／中島数宜
光本一也